

新理事長に吉田岳氏を選出 第3回総会

去る5月13日(木)アスモ3階交流室にて、会員26名が出席し、NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊の第3回通常総会が開催され、平成22年度の事業及び収支予算について承認された。その後、理事数が現行の10人から3人以上10人以内に変更する定款の改正が行われた後、役員改選では、前栗田金男理事長に代わり、新理事長に吉田岳(よしだたかし)氏が選任された。

吉田新理事長は「NPO法人設立当初の趣旨を大切にしながら、小国町の交流や体験による町の活性化を目指し、交流事業の受け皿となるNPO法人をめざしてがんばりたい」と就任のあいさつをした。



総会の様子

就任のあいさつ

特定非営利活動法人ここ掘れ和ん話ん探検隊
理事長 吉田 岳

第3回ここ掘れ和ん話ん探検隊通常総会におきまして、新理事長に選出されました。私は林業と登山ガイドという職業についており、毎日自然が友達のような生活を送っています。私は、小国に移り住んで17年、まだまだ面識のない方も多く、町の仕組みや風習、文化など、理解しきれていない面が多々あり、何事も勉強の毎日です。

この度、温かく見守って下さるNPO法人会員の皆様の、力強いご支援により、前向きに理事長職をお引き受けした次第です。

総会では、理事数を最少に押さえるとともに、幹事会や事務局体制の強化が議論されました。事業等に関しても様々なご意見をいただきました。

私たちの活動も長期的展望にたち、時代に対応した事業のあり方を模索する必要があることも事実です。町内外の各団体と連携しながら、交流や体験の受け皿となれるような組織になるため努力して参ります。

振りかえれば、ここ掘れ和ん話ん探検隊が任意の団体で設立されて、はや10年が経ちました。

近年、ここ掘れ和ん話ん探検隊が少しずつ町内外から認知され、私たちに対する期待度が高まってきていることも事実です。町外との交流を促進して、町全体の元気と賑いを取り戻したいと思います。小国町にはそれを行える舞台があり、若い人材も沢山おります。

終わりに、皆さまのご理解とご協力を頂戴しながら、NPO法人の運営を通じて小国町を元気にしていきたいと思ひます。誠心誠意、職務に専念したいと思ひますのでどうぞよろしくお願い致します。